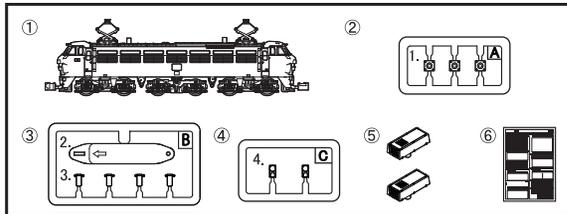


この度は、ロクハン製品をお買い求め頂きありがとうございます。  
鉄道模型は精密に出来ておりますので、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになって、正しくお使いいただけますようお願いいたします。

## 1 取り扱い上の注意

- 本商品の運転には、必ずロクハン製コントローラーをご使用ください。
- 運転の前には線路（金属レール）の清掃をしてください。
- 車輪に汚れやホコリが付着したら拭き取ってください。
- 長時間の連続走行はしないでください。
- 走行中、急激に進行方向を切り替えないでください。進行方向を変える場合は、一度停車させてから進行方向を切り替えてください。
- 脱線やショートした場合はコントローラーの電源を切り、プラグをコンセントから抜いた後、原因を取り除いてください。
- 故障の原因になりますので、分解や改造をしないでください。
- 車両を直射日光や蛍光灯に長時間当てると塗装が変色しますのでご注意ください。
- ホコリの多い場所や高温多湿となる場所、暖房器具の近くでの使用、保管はおやめください。
- 感電の危険がありますので、製品をぬらしたり、ぬれた手で触らないでください。
- 製品の尖っている部分でケガをしないよう、十分にご確認ください。
- 工具を使用するときはケガをしないよう、十分にご確認ください。
- 商品特性上、この商品は8歳未満のお子様には適しません。8歳未満のお子様の場合は、保護者のもとでお遊びください。

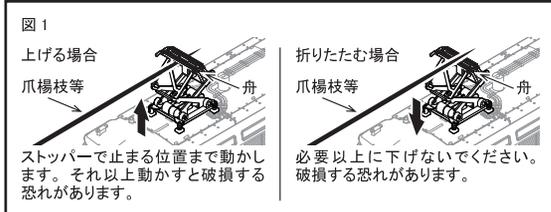
## 2 セット内容



- |                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| ① EF66 形電気機関車                    | 1 両 |
| ② ランナーパーツ A                      | 1 枚 |
| ③ ランナーパーツ B                      | 1 枚 |
| ④ ランナーパーツ C (T008-3, T008-4 に付属) | 1 枚 |
| ⑤ エアコン室外機 (T008-3, T008-4 に付属)   | 2 個 |
| ⑥ 取扱説明書 (本紙)                     | 1 枚 |

## 3 パンタグラフの取り扱い方

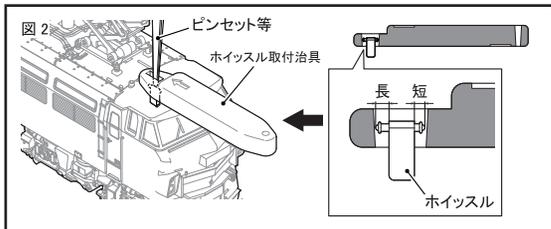
図 1 を参考に、パンタグラフを持ち上げるときは舟の下側を、パンタグラフを折りたたむときは舟の上側を爪楊枝等の細い棒で、ゆっくりと動かしてください。



## 4 付属パーツの交換方法

### 4-1 ホイッスルの取り付け方

[ランナーパーツ B] から、ホイッスル取付治具とホイッスルをニッパー等で切り離し、ホイッスル取付治具に差し込み、ピンセット等で押し込みます。  
図 2 を参考に、パーツの向きに注意して取り付けください。

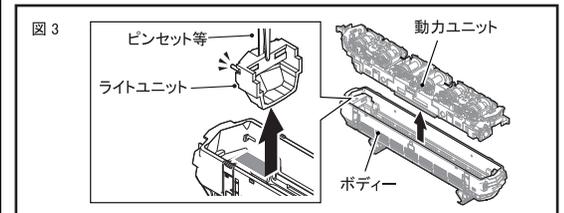


### 4-2 列車無線アンテナ、GPS、エアコン室外機の取り付け方

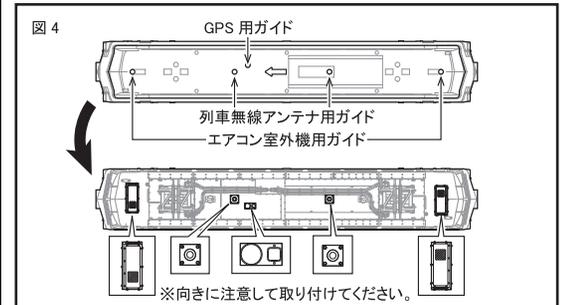
これから行う部品の取り付け工程は、模型を理解した上級者向けの作業となっております。加える際には、ケガをしないよう工具の取り扱いに十分注意し、本製品の構造を良く理解したうえで慎重に作業を行ってください。  
※この作業を行う際は、ピンバイス (Φ1mm) 等が必要です。

お好みの車両タイプを再現できるよう、列車無線アンテナ、GPS、エアコン室外機用取り付け穴は開けておりません。お好みで取り付ける場合は、この項目に従って取り付けください。

①ボディの裾を少し広げて、図 3 を参考に動力ユニットとライトユニットを取り外します。ライトユニットを取り外す際は、クリアパーツを破損しない様、一度手前に引いてから取り外してください。



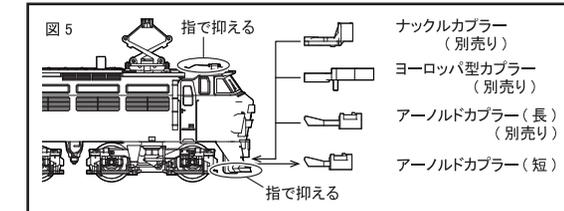
②ボディを裏返し、図 4 で示したガイド穴にΦ1mm のピンバイスで穴をあけて、パーツを取り付けてください。ゆるい場合は、少量の接着剤をつけて固定してください。  
※パンタグラフを破損しないよう、ご注意ください。



③手順①と逆の手順でボディを組み立ててください。

## 5 カプラーの交換方法

本製品にはアールドカプラー（短）が取り付けられていますが、走行するレイアウト条件や、牽引する車両によって、お好みでカプラーを交換できるようになっております。別売りのナックルカプラー短/長 (A019/A020)、ヨーロッパ型カプラー短/長 (A021/A022)、アールドカプラー長 (A025) 等へ交換する場合は、図 5 を参考に交換してください。



## 6 メンテナンスについて

- 車両が走行しない場合、ファイダーケーブルやコンセントがきちんと挿し込まれていること、またはコントローラーの電源スイッチや方向切り替えスイッチの位置、電池の入れ忘れや入れ間違いにもご注意ください。
- 車両がスムーズに走行しなくなった場合、車輪とレールに汚れが付着している可能性があります。市販のレールクリーナーを乾いた布に染み込ませ、車輪とレールの汚れを拭き取ってください。※車輪を拭き取る際は、過度に力をいれないようご注意ください。
- メンテナンスの際、パンタグラフや精密な部品、取り付けした部品などを紛失、破損しない様ご注意ください。

## 7 故障・修理について

- 誤った使用法、取り扱い、改造、分解によって起こった事故、ケガ、故障等については、当社では一切責任を負いません。また、改造、分解した商品の修理はお受けできません。
- 製品の仕様、及び外観は、改良のため予告なく変更することがございます。
- 製品には万全の注意を払って製造にあつておりますが、万一お気づきの点がございましたら、下記までご連絡ください。